

## 十二月町議会報告

町議会議員 常山 知子

十二月十三日〜十四日の会期中、皆野町議会の十二月定例会が開かれました。(会期は二日間でしたが、十三日ですべての審議が終了し閉会となりました)

一般質問は、6名(大塚、小杉、内海、林、常山、宮原)の各議員が行いました。町長提出議案6件、同意2件でした。

### 〈主な議案〉

#### 議案第37号

☆皆野町国民健康保険税

条例の一部改正について

国民健康保険の減免に関する改正で、第3子からの子どもの均等割りを減免するものです。

来年4月から施行。

#### 議案第39号

一般会計補正予算から

① 各小学校、中学校すべての特別教室にエアコン設置にむけて、空調設置工事、設計業務の予算が盛り込まれました。

国からの臨時特別交付金を利用して設置されるものです。

尚、皆野幼稚園のエアコン設置については、臨時特別交付金の対象になっていませんが、今後検討していくという答弁でした。また、各学校の体育館については、災害時の避難所にもなっています。防災の観点からも今後検討していくという答弁でした。

#### ② 就学援助金のうち入学準備金

「入学前支給」が実施されます。

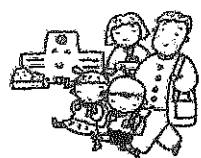
就学援助金は、憲法26条の「教育を受ける権利」「義務教育無償の原則」に基づき、「経済的理由によって就学困難と認められる児童や生徒の保護者に対して、市町村は必要な援助を与えなければならない」としています。

これまで、入学準備金の支給が遅く(7月か8月)「必要な時期に必要な額が支給されよう」と議会で主張してきましたが、来年からは2月か3月に支給されることになりました。

③ インフルエンザの予防接種について

中学3年生の子供だけでも無料で接種できないか、質問しました。「今のところ、むずかしい」という答弁でした。

小鹿野町ですすでに中学3年生は無料で接種できます。



#### ☆請願審査報告

「東海第二原子力発電所の運転延長を行わないことを求める意見書」に関する請願

請願は産業・建設常任委員会に付託され、十月十六日委員会を開催、請願審査を行い、結果「不採択」となりました。

十二月議会では、その報告を受けて「不採択」に反対の討論を内海、常山議員。賛成討論を若林議員が行いました。採決の結果、反対2(内海、常山)賛成9(他の議員)で委員会のとおり「不採択」となりました。

### 同意

固定資産評価審査委員会委員

の選任(敬称略)

☆山崎 茂樹(再任)

☆青木 信之(再任)



#### ☆請願第4号

「国に対し、消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願」

提出者

◎秩父地区労働組合連合会 議長 金子寛次

◎秩父民主商工会 会長 小林昇

◎新日本婦人の会秩父支部 支部長 池田寿子

紹介議員 内海勝男

常山知子

請願は総務教育厚生常任委員会に付託されました。

## 常山議員の一般質問から

### ☆子育て支援について

平成28年、学童保育所負担金の無料化が行われました。しかし入所希望者が増え、対策のないまま平成30年6月議会で無料化を撤回してしまいました。

(質 問) 平成27年3月作成の「野町子ども子育て支援事業計画」は、学童保育所の無料化について盛り込まれていません。事業計画と無料化の関連について説明願います。

(答 弁) 支援事業計画には保育料の無料化については記載はありません。重点施策の「楽しく子育て、元気で長生き対策」の子育て支援として計上したものです。

(質 問) 行政が新しい事業を行うときは、この事業に力をつけていかなければならぬのか計画、準備、見直しを立てて予算化していくものと思えます。「無料化をやりました」ダメでした「ではあまりにも場当たり的。今後このようなことのないようお願いします。

(答 弁) 町長(見直し)が甘かったと反省しているところです。支援員の確保が難しい状況であり、やむをえなかった点もあります。

(質 問) 平成31年度以降も学童保育料の無料化を求めます。両親がフルタイムで働いていれば学童保育所。家庭に養育者がいてパートなどの仕事の人は「放課後子ども教室」ときちんとすみ分けていけば、希望者を受け入れることができます。

(答 弁) 支援員の確保、子育て家庭の支援の公平の点から無料化については対象を限定(非課税世帯・多子世帯)とする考えです。

(質 問) 子育て支援をすすめる上ですべての子どもに支援がいきわたる「給食費の無料化」について再度考えをお聞きます。

(答 弁) 前回と同様、給食費の無料化は優先課題とは考えておりません。

### ☆町の活性化について

(質 問) みなな魅力・発掘創造会議で、どのようなことが検討されていますか。

(答 弁) 町の魅力を再発見し、新たな魅力を創造し、町づくりに生かしていく会議です。平成28年12月から計26回の会議が行われています。主な検討内容は魅力の発掘、浅草との交流。

今年度は引き続き浅草との交流、町外に向けて町のプロモーション活動の企画など検討しています。

また町内2ヶ所(旧日野沢小跡地の活用、秩父音頭と俳句)の活性化の答申を町へ提出しました。

(質 問) どのようなことが検討され、重点課題は何か、議員に説明する場をもつて、より理解を求めることは大事なことです。

(答 弁) より透明性の高い会議にするため、説明していきたい。

(質 問) 企画提案業務委託の「本町商店街の再生」について、アドバイザーよりの提案がされていますか。

(答 弁) 次回会議の中で提案していただき、それをもとに議論を行い年度内に答申をまとめていただきます。

(質 問) 「矢尾」跡地について、どのような検討がされていますか。

(答 弁) 矢尾を核とした本町商店街の再生検討委員会を行政、商工会、矢尾さんを含めた三者での上げを検討しましたが商店の多くが高齢化と後継者がいないなど、事実上組織のたちらげはできませんでした。今後、矢尾さんの経営方針にゆだねることとしました。

## 知子のひとりごと

12月10日、臨時国会が閉幕しました。外国人労働者のひどい実態がうきぼりになり、「議論したらしりがない」とまともな審議もしないで、外国人労働者受け入れ拡大をおこなう法律が改定されました。漁業権を企業に明け渡す漁業法の改悪。「浜の漁業を守れ」と涙ながらに反対討論にたった共産党の紙 智子参院議員。

私たちの生活に欠かせない水、その水道事業を民営化してもうけの対象にする水道法が改悪されました。命に直結する水道事業、自治体がしっかり守るべきです。

野党共闘の大きな成果は、自民党改憲案の提示を断念させたことだと思います。

慌ただしく今年も終わります。私にとって、この一年は「健康」ということがどんなに大事なことか思い知らされました。自分一人だけでなく、家族みんなが健康でいること。兄弟が、親せきの人が、友人が、近所の人たちが、みんな元気であること。

来年こそ良い年に  
なりますように...

消費税10%増税は中止を!  
暮らしを守ろう

生活・法律相談 お気軽にご相談ください  
町議会議員 常山 知子  
電話・FAX 62-6733

